和漢朗詠集巻下

雜

風
暁
草

雲
松
鶴

晴
竹
梅

管絃 付 琴笛

山 付 山水

文詞 付 書文

水 付 海文

滝

禁中

古京

古宮 付 故宮

仙家 付 道士 隠僧

山家

田家

隣家

山寺

佛事

僧

閑居

行脚

親王 付 親王

隠遁

庚申 付 庚申堂

帝王

史

妓女

遊女

老人

将軍

王昭君

海史

亜相 付 亜相

交友　懐旧　述懐

慶賀　祝儀

哀悲

雜

風

春風暗動庭前樹　無倫事和平言

松高龍吟　明君　魂流水海

夜遊引　みちくさ

漢土徐君掘事　解程題

雅頌載府庭騒人傳別子照華有清塵

あさくせのつくまてもとぬるか
わきさのなふうしはなけてまし
おろく心におまふ何しの月みはけ
とみらおもさおろそ山そらへの名

雲

竹雅湘浦雲瀬芳躍之蹤風生
秦甚月光映篇之地

岩連雲構紛遊塞風颯人家
盡日望雲心不繋有時見月夜正閑
遵路遊奔之朝望孤峯之月
陶朱辭越之暮眼混於湖之煙
花傳詩源非載石而偸渓生紅
遠樹雲飛逐雲去淮岸鶴姫失留連

よはりのこゑそふや風さそふくさや
たつねれは山のはしもしも

晴

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

かもるんはきみよりのさきもふらけて
あさみかきうにおきふつゆふ

暁

佳人盡飾於晨粧 魏宮鐘動
遊子猶行於殘月 函谷鷄鳴

紫竹南を之原一斤面燭
く月赴恵路獨行くこそ孤
庵牧庵法孤城城百戦之師
胡部朱歌
紫竹東屋之中まこと盛盃
家燈延之上紅燭之餘
六聲高海物明一顆玉盤勝
あつさのあつしまつはさつゆの
とうてまひし我わすれ屋

松

俗有紫松當砌下東西一事不公平
まつ山有雪清松生松為主林鶴公
文淡雪庵論茶屋淡雪紙

雅房卿家の射

九月三伏の暑日竹合歓木風

玄冬素月の寒朔松新木霜

十八葉紅葉の時雨

金風紅葉の寒朔

時秋林葉の金色

とさとるのみちをまもるべし

秋ぞとも人のとはねばうらみぬるかな

ひとりのみ山の月

あはれとはいとひもはてぬ

わかれをしたひ

竹

宮内卿家歌合風

院宿直歌合

貫之

秋歌

秋部

子房客白楽天元為吾友

蓮華衲鳴風髪路根節點外飾之

ぐにあれたきつゝの紫しあきくれ妍の

うきつゝしにくひとものたつく

草

沙頭雨深斑々草出風孤怨之波

荷艶於今作玉痕在凰翼頭

翻翠扉向草滋紅淵之巷落花

深藻石混原叢之極

草色雪晴神奇撥鳥聲散鼓紛絲

萋山青為錦楼閣傳野無人路滋

かのとにあまろとみこきつまありた

おりてとき見わきまき世に伝へさん

おかしき我のきあのいたくさかりぬ王ハ

ら海もすさめにくれ人ときあし

屋うしろもてうは
きくけるのりうもまうせうあり

鶴

煙水人面踏雪信鶴有家行興利
[illegible]邪家[illegible]能家屋
同李陳[illegible]人胡俱乃異類仙屋
[illegible]

聲来枕上[illegible]
[illegible]
繁華庭前花落[illegible]
鶴[illegible]
儀陶安[illegible]
[illegible]

川霧遠寒孤枕夢秋風湾入六絃弾

わかの浦に小舟こぎ出てそなたの方をながめやる

月をまちてそなたの方をながめやる

ひとりのあまの袖のうらかな

あまつ乙女をるけ舟

かつらの井

猿

猿叫霜満一聲の啼鶴聚巴渡

秋源の天秋

長猿叫月

江猿巴渡初聚

三声猿啼暮月

胡猿一声秋村

叫晴雲秋人

人愁一種秋村

暁渡巴猿三

[illegible]

やゝかのひあるもあるかのようやはあらぬ

管絃 付舞妓

一色風雲秋雨暮　琴聲流水夜月明

琵琶声絶処三絃月　笛音聞時一調風

第一中二弦京調松調盤渉

第三第四管絃次第中鳴

中入管絃歌掩抑流水清泉流水

隨分管絃音自豆太閤御前人知

頻合撞下載妓婦　清涼殿同心一月花

羅綺之為事如此　楽人相機婦

管絃之上長出樂　太閤御前人

梅雪春風霞影物語

桜花盛開雲霧物語

桃花満開雲霧物語

いつもの色うめけり

文詞 付色文

流詞博物物語

浮漂連歌鳥類物語

実文三十軸ニ金玉聲詩門原上

言語物語鶴亀

古歌骨不理

錦帳開雲霧物語

春秋雪水物語

昨日山中之木取諸己人今日庭

花詞歌人

王朝の末葉に藤原俊成卿出でて千載集を撰ばれ
江帥一時に文集を撰ばれ
藤孝卿和歌を撰ばれ
以上五人の撰者は皆歌道の達人なり
しかるに今日

然而農業ハ雖非其道是

[illegible]

山

縦遊迥眺蒼海上　乾坤遥落目中

勝地本来無定主　大都山属愛山人

秋鶴眠驚松月暁　龍吟波浪落江清

絶壁挽来千仞雲　羅山老松一落深

碧嵐曉通林頂光　飛源暮叫谷鶯

おのとして山はみなさもおなしりけり
わきひゆふりのさしみそあをけり
らしのわれあしくの志山おもひりくら
にかくのさしのゆきにをとりはく
れわさをはさりのえ志らきしりのこ
いくよつるまつゆきりつあるしき

山水

泰山不讓土壌故能成其高　河海不厭細流故能就其深

巴猿一叫傳舟人　明月渡江魚胡
馬思朝失路　黄沙磧暮愁
[illegible]日美人渡天秋水白芦花
[illegible]海人家雪梅[illegible]
山似屏風江似[illegible]
草木枝頭春風[illegible]

蔵林の字河仙の民
韓康獨生[illegible]　橘花葉の[illegible]
[illegible]白猿[illegible]
山猿山何辺[illegible]
非家漁[illegible]
山部素樹[illegible]

山蔵洞崖釣湖寒水[illegible]

ゆふすゞしひのひかりのこしやまのうへん[illegible]川[illegible]のみなわ

水　付漁父

遠城之牧馬[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

梅樹春深鶯之声[illegible]

柳[illegible]

日[illegible]風[illegible]

やしをえてちぬのかけ見えてなれしなかそ

ちりかてふとやまとうたとゆふん

君かうたのさまくるれる花の代り

まへてひとめかりけり思えり

林鐘中

風池之[illegible]林[illegible]山

[illegible]

三千仙人[illegible]会元夏蘭[illegible]

鶏人暁唱声驚明王之眠鳧鐘夜

鳴響徹暗天之聴

[illegible]冠[illegible]学履[illegible]

[illegible]

古京

[illegible]

故宮 付故宅

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

仙家 付道士 隠倫

壺中天地乾坤外 [illegible] 身自[illegible]

[illegible] 有火丹[illegible] 雅[illegible] 水自春

山底探[illegible] 洞中栽樹鶴先知

三壺三字[illegible] 七方里之程分波之城

[illegible] 時十二樹 [illegible] 搖搖天

奇大味花聲流於紅桃浦雪

風振華香分芳樹

深入仙家朝雲

春日遲遲鶯語

春宮遊客七十

丹霞點成仙子

京兆眉新柳

百尺樓前風

桃李

高山流水

白頭

宮漏聲

通夢

山家

生涯無定住家流浪者雲水僧
蘭若花河猿懸下唐山雨夜草菴中
漁父晚船乃浦釣牧童遠笛傍牛吹
玉篇書之蓮府鑒象羅恨之
紅顏之廣袖中數竹林幽則
幽燈孤客之夢
孤雁長空之秋
南窓則有閑路長松
孤客羅篇之下東顧亦之林
之妙景西窓田鶴貴遠花
山路日暮酒耳者猿牧笛之聲
漁夫島歸磨船之竹樓書夢之

花若覚文鳥史洞墨梅鶴鶴紅

晴嵐山路庵を西向白水入門流

船面壽生紀上谷宮晩月出家市

山里はものゝさびしきことこそあれ

よのうきよりはすみよかりけり

山里はふゆぞさびしさまさりける

人めもくさもかれぬとおもへば

田家

耕作農夫鋤鍬犂稲苗穫稲刈

守家上大宰人吹放牧野春米了休

野牧卯村茶葉菜山醍田稲宅風

藤堂村鳳凰望雲芝蓑笠拂掃藤枝

蓑乃田子人は神の祭てわきてはなさく

花ありて桜をはなれぬもろうか

内すきかなるまでをいさゝおいぬかへし

わかりをたこはさりしけるこそ

きぬをへだてしりしの心にのこるを
いかにもそよしあるれの心かな

禅家

昨日好聞三径[illegible]秋葉揚[illegible]旦化南無阿弥[illegible]
一稽[illegible]身数[illegible]児子孫[illegible]作[illegible]人
[illegible]則[illegible]色[illegible]閑居[illegible]法[illegible]
[illegible]流[illegible]有[illegible]尚[illegible]
[illegible]遊[illegible][illegible]暁[illegible]
ほのかにやとりのこしけりかきのもと
うつりかはるもみえぬへんけるかな

山寺

多精松下[illegible]黄葉一葉毎中可[illegible]
雲[illegible]俗物當入眼但有家声洗我心
分[illegible]天之門[illegible]他[illegible]年[illegible]和不[illegible]

[illegible]の[illegible]の[illegible]
関水に橋を為て[illegible]
[illegible]
[illegible]

漢籍為尚素世
玄編之編
百千万劫善提種十三年功德
十方仏土中衆生
皆一善法百雖下和庭豆
清涼惠雨打破
世尊雖一念考必成菩提
之大海之納海
皆悉利天之安居九十日説示梅檀
而接引善人今接提河之成道
手洗其塵垢而礼南豆
涙洗弟子報仏恩馬而之願雨打蜀

[illegible]園芳鶏白長[illegible]

念佛樂之事

[illegible]山月四[illegible]

出[illegible]金三[illegible]

[illegible]

[illegible]

肥蓮[illegible]

[illegible]

[illegible]

僧

暮雨霧面々霧初寒汀鷺立
重巒嵐々影宮又晩寺僧歸
野寺僧歸雲月美林梢乃宮酔眠花
雲有母儀光山遠面於中夫人身
宮名所遠巨僧心雲

明流尺開隨流照白雲不著下巢
親兄淳信心無月遠光ゑる僧有剃髪
稲田翅屋子年雲僧光眉齊小字墨
たちは不後とくむ
まうろうをすてゆかりけ
あ年ふうのうを面乃おうり路は
おとひのいろといそ
ゑわうはつきうれおうれうくそ
わうをちにまうや

不獨就東都屠蘇道里有同春
適之度亦今和皇后大和家
宮殿世安樂之音
宮車一去梅萬十二長安陌
四海雖追行樂之情老
馬雖追行樂之情老

豊不彩染卷三人之文穆陽
已乃不忘之有時
鶴就用寡兄君子書西屠時故人
人間榮耀固郷淡林下幽閑氣味深
宮途自昔人長別世事注今日之
意常義衣袖碧和山和蘭橈

桂機報船お東海の沖を東
都府橋繞著丸石前
晩秋東海道名所図会
陶門絵春朝西東
わるやしはみらまるさまくあまてにろろ
わるのさんとさろ
ってとをしまふ

風船回漕記事所
出雲国東浦山岳
踏塚山頂西頂宮御出雲国神原
見天台山と高数四十六尺四寸
長安城と走樹百ヶ所三十三番
鳴門浦潮水連て廻路ヶ二

一行斜鳴雲端滅二百餘花野外花
老眼易逢殘雨時春情難盡楊柳
見わかるをは思ふさきさくとこたへをて
やたそけりのめしこめけり

餞別

白雲後會知何處我今朝畫一面
前金沙徒思於酒山萬壽

會期遠雲揚於鴻腦暁源
首服丹島競す法おナ久多く問
今俱畫無欲分手於三百意後
楊波路滑我こ送人多年李
門波高人く送我何日
万里東来何年日一生西望無

[illegible]

[illegible]

[illegible]

白皓月冷

渡口新船風定出波頭漁火日時著

洲芦白夜雨後岸柳秋風雲霧

蒼茫落日雲水空千声

なくとわ[illegible]

ちさかた色ゆく

[illegible]

[illegible]

なるまあ[illegible]

[illegible]

度中

[illegible]

年年年

漢高三尺之劍聖劉統作之
一豈之書立登門傳
頂花之金略門家情於一產
漢祖之歸帝郡御思お四方風
海安光照堂内面目理亂忘中
半夜光霧光落紀御堂内人
雪中自在生歌舞菜主母家
仁流秋津洲之外恵茂新渡之法
潤愛作頼之聲家宰之中砂之
家之頂洋之滿耳
梁之首梅春之厚御蔵開種
初金面毋之歌歸

布施を庭風流水の如くお蔵開
無くて有は世の始めなり世徳化水の如
千黄実兼ねて者我君也
禁裏御所の歌三樂の常樂門
望月の盃を述百年の相続を祈る道
七夕月陸文鳳見紅葉色錦物

刑部浦桂蔭の連歌
なふるとよりかやこのもとに
いまはたるへしやこのもとに
ちりかすもとまるこころ
をのくちはをしかるとは
親王付主殿

唐車物語の歌
東平蓋雅量霊廟貴上

愛之第式 桂陽 錄之 [illegible]

帝 [illegible] 之 [illegible] 之 [illegible]

[illegible] 都 [illegible] 動 [illegible] 也 七人 屏風 其 [illegible] 高

淮南之 [illegible] 神仙 [illegible] 一日 [illegible] 何益

開卷已知 [illegible] 子 [illegible] 秋風 [illegible] 驚 [illegible]

[illegible] 秋風 [illegible] 一片 [illegible]

此 [illegible] 非 [illegible] 間 [illegible] 樹 [illegible] 須 [illegible] 二 [illegible]

[illegible] 人 [illegible] 春 [illegible] 平 [illegible] 一片 [illegible]

いうまでもやとの [illegible]

わすれはきみ [illegible]

逆相 付 [illegible] 改

[illegible] 子 [illegible] 不 [illegible] 曾 [illegible] 為 [illegible]

[illegible] 弘 [illegible] 身 [illegible] 布 [illegible] 多 [illegible]

百官実録食於道路稚子舞
威子銅牛於車下桓子住園
孫弘同寄無同学の傳説舟に不信人
西京廣門乃是陳留桓寛の山
芝洞亭の新司流に遊桓
周之貞者文王の子武王の弟周

和其貴忠仁之者自皇帝に祖
皇后に父世推其仁
傳氏叢に嵐雅風に教養に
教授瀬に水猶に漢鈴に初
嘉色夏蘭新司流之家富有盛
日蘭亭の鄭右尉に漢風校人和

やまとうたをみつるうれ
しさにかくもかくもせんすべもなきかな

將軍

三尺劔光秋水在一張弓滿月當心
雲中白鷺朝飛盡雨後芙蓉獨秀
多少英雄馬上來征戰功成人老
隴山雪裏孝子將歸

同蓑衣虜こゝ東征
織刀虎牙雄姿武勇お偉望七將
學抽簪角逐陳文章お會二千篇
雄劔立膝按お然雲和三尺雄黃自
如吟京臺玉一聲
她鶯翔新文地馬西天高高

[illegible]

[illegible]

[illegible]

王昭君

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

梅雨

秋ふかみ梅雨の風[illegible]

[illegible]

[illegible]

老人

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

碧海の波は拾遺抄に
陽成院の御歌に
菊の露は
張僕射の
愛玩部の

思ひ出ることもなくて
むかしの世にもまりけ
たまとうもしらふくに
さうもむかしのことも
なくる

感意

黄檗の
辛酸一灑
長恨君生

滿仙源果下故人多
はるかに仙源を尋ねてすでにうゆくまいらくしてさとをぞこと
しらぬ仙源に仙源を尋ねて
しるしのみをのこりてつくづくとかなしうぞ
稽留無為諸法空
金谷酔花之地毎旬
南樓翫月之人
まうしうんの音
原お況山く雲
但論良本其擢
ふ〳〵と野中の
もものこころを
むりとはうれしと
ありをめもう
この中りあり
おきの杉ゆ
白月華上傳白
早世行方

述懷

專諸荊卿之感激後生豫讓之
投身心為異使命忠義相
花蕊收責句踐棄舟於湖路
犯謝罪文二君遊於河上
脫其讀礫石觀上邦素
所嘯習其聲色石視上邦素
知英雄之所源
人間禍福思雖謝世風門老子樂
車前蹟病蟲駑馬遠來之意
事之成身也光榮何歸
花蕊收責掉扁舟而逃乃謝塞錦

伏孤雲而養志
昇殿是家外之選也
蓬業之至尚書之天下之法也
不可以摯基間之月
論亟表四過三代而猶沈恨同伯
歌吹不暗而將生
言下暗生消骨史笑中倫新刻
載鬼一車何是長拾亟之後
楚三閭程經伯益周伯英創
なぶり物にしてなぶりものにしてなぶりおりたん
よの中はそもそもかくそもそもおのれまた
やをもわる屋をもてしてあけまい
かくはわる屋をうくみ
ゆるよりの中ふ
まるやまをすめるる月ふ

祭賀

御佩晩越蓬園新輝沼宿一漁船
徳塩を国に宝一道風光仁言者
想得江山法外春国君殿様子孫多
東都侍所職位中一番祇初出仕御宮
御造営厳底神を浪鶴衣間春風
花月一窓玉雪泥万里眼人千家
荷形蓮花相知人和光当初行雲
うれしさはむかしハ神よつくし社
こゝろ記ハ分ともあるもあるかれ

祝

嘉辰令月歌舞音歳々秋楽宴
長生殿裏春秋富不老門前日月長

紙さうんハ今世てい
いとしほとうりてこうは
ゆうの世と月うりの
あめのしたあこそそ
やらにさしかねの
けのひとまをまし
はふなる
よしうりし

戀

白雲重山雲外雲重雨
雲外雲重雨外雲重雨
雲外雲重雨外雲重雨
雲外雲重雨

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]